

## 就業機会の減少に関する申立書

私は、就業機会の減少に関する関係書類の提出が困難であることから、以下のとおり申立書を提出します。申立する事項について相違ありません。

大分市長 様

申請日 当日記入

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

〒 ○ ○ ○ ○

氏 名 ○ ○ ○ ○

生年月日 昭和・平成○年○月○日

電話番号 ×××-△△△△-○○○○

申請日の属する月の収入が確実に推計できない場合等は、収入の確定している直近3ヶ月の平均収入額を記入。

これまでの平均月額収入

150,000 円 ※1

申請月の収入

30,000 円

自己の責に帰すべき理由又は自己の都合によらない収入の減少の具体的内容

- (例1) ○○デザイン事務所等を主たる客先とした、フリーイラストレーターとして生計を立てており、平均月収は約○円であったが、令和2年○月中旬頃から、同事務所からの発注が新型コロナウイルス感染症拡大の影響により急減し、○月以降の受注件数は○件となった。急遽、新規客先との業務委託契約を締結したものの、月収は約○円程度にとどまっている。
- (例2) △△タクシー（個人）において約○年就労。令和2年○月頃から外出自粛等の影響により、1日平均の客数が○人から○人に激減しており、現在も回復しておらず、月収が上記の通りとなっている。
- (例3) ※※株式会社において登録派遣社員として勤務。令和2年○月から派遣先である○○株式会社が休業したことに伴い、勤務日数が○日から○日まで減少し、○月は□□株式会社で勤務日数○日だったため、収入は上記の通りとなっている。
- (例4) 自営業（個人事業主）として○○の仕事（店舗の住所）にて経営しているが、令和2年○月頃から外出自粛等の影響により営業時間を○時から○時に短縮したため、1日の平均の客数が○人から○人に激減しており、現在も回復しておらず、月収が上記の通りとなっている。

証拠書類の提出が困難な理由

- (例1) 発注元から、電話において業務減少について説明があったが、契約は業務委託契約であるため、「就業機会が減少した」ことを証明する書類が存在しない。
- (例2) 客数についてのデータを客観的に取得していなかったため。
- (例3) 休業要請は、口頭でのみ行われたため。

※1 休業等以前の6か月間の平均を目安として算出して下さい。